

2013年9月9日

株式会社ネクス

株式会社ネクス、M2M向け 3G USB通信モジュールをFOMA®網に対応し、販売開始

株式会社ネクス（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：秋山 司、以下、「ネクス」）は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤 薫、以下、「NTTドコモ」）の相互接続試験（IOT）に合格し、FOMA®^{※1}網に対応したM2M（Machine-to-Machine）向け 3G USB 通信モジュール「RT-WJ02」を製品化し販売を開始致しました。

「M2M」とは、ネットワークにつながれた機器同士が相互に情報を交換し、さまざまな制御を自動的に行うシステムです。人手を介することなく相互に情報交換できることが大きなメリットです。そのため、パソコンやサーバーだけではなく、車両運転管理システムとの融合による運転状況の管理、自動販売機の在庫管理や故障等のモニタリング、ATMの故障等のモニタリングやセキュリティ対策、エレベーターの遠隔監視、電気・ガスのメーターの遠隔検針など、多種多様な分野で導入されています。

ネクスが注力する M2M 分野は、急速な市場拡大が見込まれており、その市場規模は 2012 年度は約1,300 億円ですが、2017年度には8,700 億円へと成長すると試算があることから、今日、非常に関心が高まっています。

ネクスは、今回製品化した「RT-WJ02」をはじめ、市場のニーズに対応した多種多様な M2M 製品のさらなる拡充に取り組み、国内はもとより世界の市場に向けても M2M 分野における事業ドメインの拡大を図ってまいります。



■3G USB 通信モジュール「RT-WJ02」の主な特徴

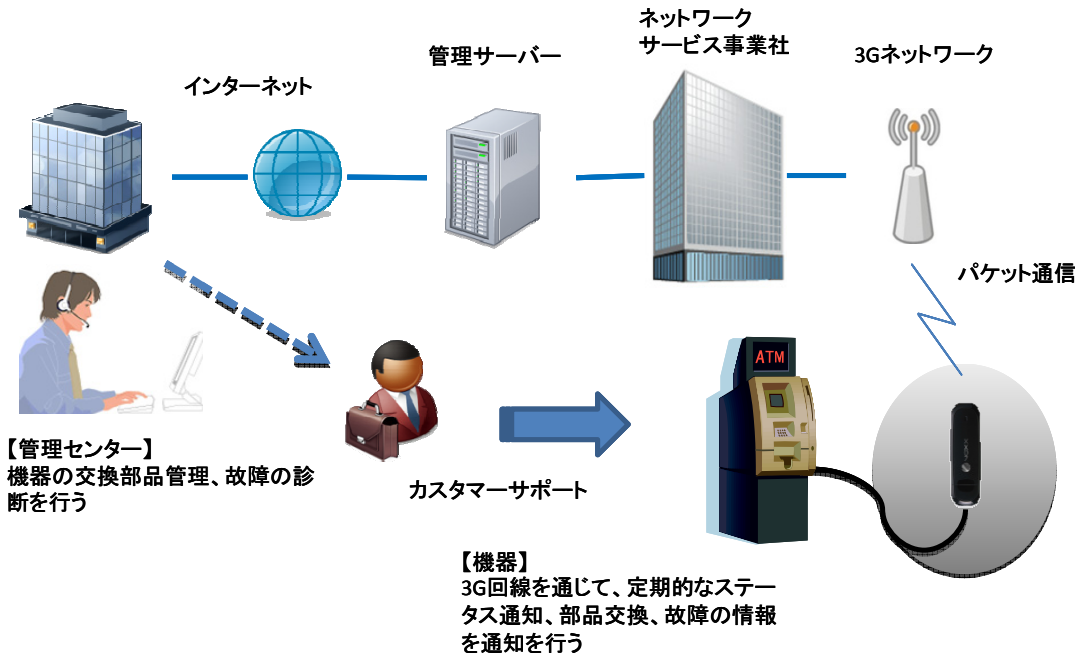
- ・ NTT ドコモ FOMA®網対応
- ・ HSPA（下り 7.2Mbps、上り 5.7Mbps）^{※2}高速通信に対応
- ・ アンテナ、SIM スロット搭載で手軽に M2M 通信システムに適用可能
- ・ 広い動作保証温度性能（-10℃～+55℃）を実現
- ・ 機器との接続に必要な Linux(2.6) サンプルドライバを無償で提供

今回発売開始した「RT-WJ02」は、NTTドコモ高速データ通信サービス「FOMA®ハイスピード」、IP着信（国内）に対応した製品となります。また「RT-WJ02」は、ネットワーク非対応の機器に対して、その機器が備える USB ポートを使用して、様々な用途に応じてネットワーク接続機能を追加することができます。

※1・・・「FOMA（フォーマ）」は、NTTドコモの登録商標です。

※2・・・通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。

■ 主なご利用シーン例（機器メンテナンスシステム）



■ 3G USB 通信モジュール「RT-WJ02」の概略仕様

項目	内容
型番	RT-WJ02
周波数	UMTS (800/2100MHz)
アクセス方式	UMTS/HSPA
データ通信速度	下り：最大 7.2Mbps、上り：最大 5.7Mbps
アンテナ	内蔵
インターフェース	USB2.0
SIM スロット	Standard SIM
表示	LED×1 (通信状態)
筐体サイズ	約 87.5mm×26mm×11.6mm
動作温度範囲	-10～+55℃
対応ドライバ	Linux 2.6 サンプルドライバ (PC Linux 動作確認済み) Windows XP/Vista/7/8、Windows CE5/6、Android2.3、MeeGo、VxWorks 用ドライバなども受託開発可能

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ネクス

営業部 TEL : 03-5766-9872

以上